



①豊福ハンドボールクラブ(男子)②当尾ハンドボールクラブ(女子)③相手にブロックされながらもゴールを狙う坂梨愛凛選手(当尾小6年) ④鋭く攻め込む相手から全力でゴールを守る榎田守良選手(左、豊福小5年)と井上凌真選手(右、同小5年)

— 県ハンドボール選手権男女ともに優勝 —

豊福ハンドボールクラブ 全国の舞台へ
当尾ハンドボールクラブ

6/27 県ハンドボール選手権大会が山鹿市で行われ、豊福小学校の豊福ハンドボールクラブ男子13人と当尾小学校の当尾ハンドボールクラブ女子19人がそろって優勝しました。

豊福は小柄ながら素早いフットワークとボール回しで相手チームの動きを封じつつ、確実に得点し、終始集中力を切らすことなく見事勝利。



当尾の樹本望愛^{のあ}キャプテン(6年)は「One for all, All for one^{ワン フォー オール オール フォー ワン}」を合言葉にみんなの力を合わせチームワークで優勝をつかむことができました。」と結果を振り返りました。

両チームは京都府で開催された全国小学生ハンドボール大会に県代表として出場しました。

※一人はみんなのためにみんなは一人のためという意味



おいしそうに頬張る池田さん

— 市内小・中学校の給食で特別献立 —

三角西港世界文化遺産登録6周年を記念

7/8 三角西港がユネスコ世界文化遺産登録された日に合わせて、三角西港を経由して輸出していた三池炭^{みけ}の「石炭」をイメージした献立メニュー「ちくわの黒ゴマ揚げ」が市内の全小・中学校に提供されました。給食を食べた不知火中の池田恵菜^{えな}さん(3年)は、「とてもおいしかった。三角西港にも行ってみたいです。」と笑顔で話しました。



お互いの考えを出し合うサイコロトーク

— 豊野中生徒が親の学びプログラムを体験 —

社会で求められる人になるために

6/30 豊野中学校で親の学びプログラム次世代編の講座が開かれました。これは、同校が県教委から同プログラムの実践協力校に指定され、「社会で求められる人になるために」をテーマに開催されたもの。糸山南海^{みなみ}さん(3年)は、「9年間一緒だけど、知らないこともたくさん。お互いを知ることができ、とても楽しかった。」とほほ笑みました。

市ホームページには、
たくさんの写真と詳しい
内容を掲載しています。



ま ち の わ だ い
T O P I C S



高所作業車を使用し樹木を伐採

— 県建設業協会宇城支部青年部がボランティア —

日々培った技術で地域貢献を

6/18 宇城地区の18建設業者からなる県建設業協会宇城支部の青年部(桂慎太郎^{しんたろう}代表)18人が三角小の通学路で重機を使い、樹木の伐採などの作業を行いました。桂さんは「自分たちにしかできないことで地域に貢献していきたい」と話し、福田直理^{なおり}校長は「子どもたちの安全のためにご協力いただき助かりました。」と喜んでいました。



表彰状を受け取った上田さん(中央)

— 県都市選挙管理委員会連合会から表彰 —

公正で適正な選挙の執行に貢献

6/16 市選挙管理委員と委員長を通算12年間務めた松橋町の上田盛雄^{もりお}さん(74)に県都市選挙管理委員会連合会から表彰状が贈られ、市役所で伝達式が行われました。これは、長年にわたり適正な選挙の執行に尽力した功績をたたえたもの。上田さんは「受賞は、ひとえに他の選挙管理委員と事務局の頑張りがあったから。」と感謝を述べました。



どんぐりを植えてうれしそうな西美星^{あかり}さん

— 白梅幼稚園でどんぐりの苗作り —

どんぐりの木で自然を循環

6/21 白梅幼稚園(岡田朱紀^{とよき}園長)でどんぐりの苗作りが行われ、年長・年中の園児35人が参加しました。これは、子どもたちが自然に触れられる機会を設けようと、地域で果樹園を営む吉良邦夫^{くにお}さん(53)が企画したもの。年長の池田椿^{つばき}さんは「お世話するのは得意。どんぐり早く大きくなってほしいな。」と楽しみな様子でした。



(左から)畑野社長、前田校長、川添松橋支店長

— エスディー・ジェズ・エス・アイ
SDGs私募債発行で地域貢献 —

未来を担う若者たちに夢と希望を

6/21 精密機械加工製品を生産する松橋町の(株)ケイ・エム・ケイ(畑野裁寛^{たつひろ}社長)が(株)肥後銀行(笠原慶久^{よしひさ}頭取)の「ひぎんSDGs私募債」を発行した記念に小川工業高校(前田茂雅^{しげまさ}校長)に3Dプリンターを贈呈しました。畑野社長は「未来を担う若者たちに夢と希望を持って新たな技術に触れてほしい。」とあいさつしました。